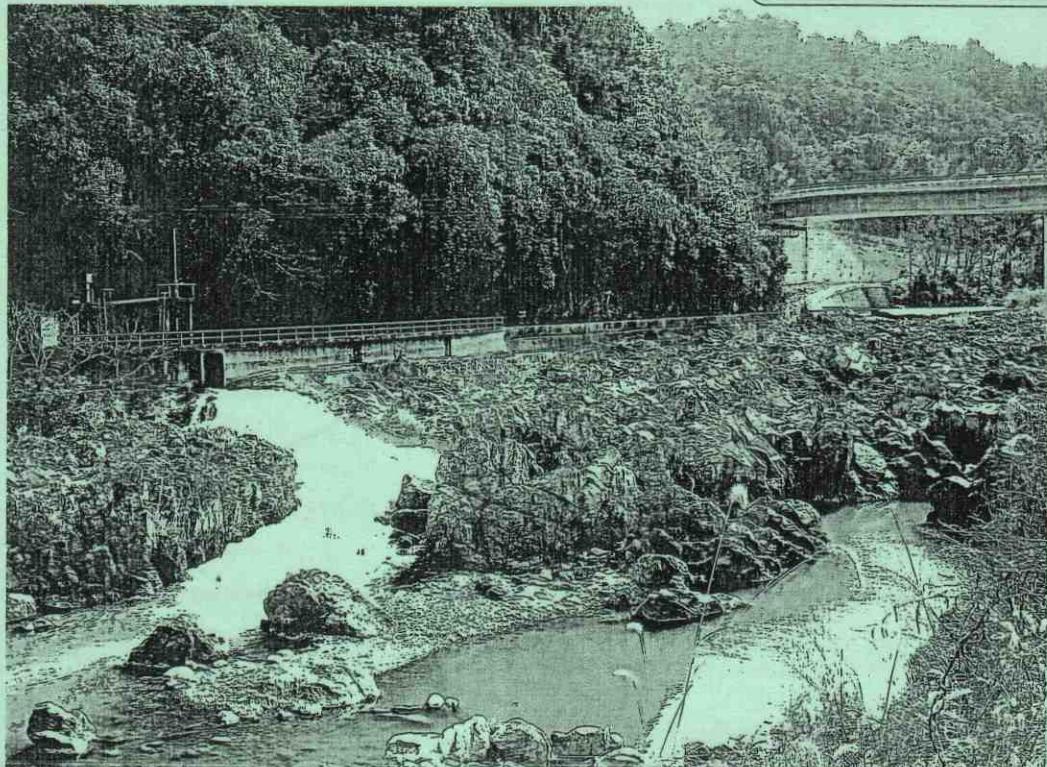


宇佐市民図書館だより



みんと



ふるさと宇佐を撮る30 広瀬水路／安部範宣さん(フォトクラブあい)の作品

心のせんたく2

ふるさと宇佐を撮る30 広瀬水路／安部範宣さん(フォトクラブあい)の作品

この記事は、文芸評論家が全国から寄せられた同人雑誌の中から選りすぐりの数点を論評するというものです。つまり、評論家の目にとまった作品といふことになると、褒めていただこうが批判されようが大変名誉なことである▼「同人雑誌評」に載ったその作品は、郷土の文芸誌『宇佐文学』(43号)のある短編小説のことである。そこには、もう二十年以上も会うことがなかつた中学・高校時代の同級生と同名の名が書かれていた。「まさか」という思いでコピーにい入り、あらすじを追っていくと、所々に当時の記憶と一致する内容が記述されており、とても驚いた。その日は書架整理を早めに切り上げて、まずは本編を読むことにしました。私 小説と思しき生き生きしい描写に過去の記憶を結びつけ、確定でもないのに主人公と彼を重ねていた翌晩、「とりあえず」という気持ちで彼の実家に電話をかけてみる。あの作品は、自身二作目であるらしく、旧友の意外な一面とそのセンスを知り、心が洗われる気がした。

第108号

2008年2月1日発行

宇佐市民図書館 本館

〒879-0453 大分県宇佐市大字上田1017-1
TEL.0978-33-4600/FAX.0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館

TEL.0978-44-1111(支所)/FAX.0978-44-2181

院内分館

TEL.0978-42-5111(支所)/FAX.0978-42-5115

●開館9周年・すいちゃん図書館行事予定(3/8・9)
●講演会「石川武美を語る」(2/23)を開催します!

●由布市のみなさんとボランティア交流会
●意見箱から
●ギャラリーの感想集2/図書館のミカタ9/ヤングコーナー
●みんなひゅー41『画家 横手貞美の生涯』の尼子かずみさん

(7)(6)(4)(3)(3)(2)(5)

よむぞう

閉館を告げるお知らせが館内に流れると、せわしく荷物を詰め込む学生や小走りで出口に向う女性など、夕刻の静寂な空気が一瞬にして搅拌される。慌しく手続きを済ませた利用者が家路につき、やがてカウンターからの電子音が消えて図書館の一日も終わる▼水銀灯に照らされた書架の間をぬい、鍵を片手に戸締りに回る。いつものコースで閲覧席や視聴覚ブースを点検しながら、最後に「ふるさとの新聞記事」コーナーまできた▼壁に貼られた切抜きの見出しを追つていると、「同人雑誌評」という小さな記事に目がとまつた。この「同人雑誌評」とは、文藝春秋社の純文学部門を担つていてる雑誌『文學界』において、文芸評論家が全国から寄せられた同人雑誌の中から選りすぐりの数点を論評するというものである。つまり、評論家の目にとまったく作品といふことになると、褒めていただこうが批判されようが大変名誉なことである▼「同人雑誌評」に載つたその作品は、郷土の文芸誌『宇佐文学』(43号)のある短編小説のことである。そこには、もう二十年以上も会うことにならなかった中学・高校時代の同級生と同名の名が書かれていた。「まさか」という思いでコピーにい入り、あらすじを追っていくと、所々に当時の記憶と一致する内容が記述されており、とても驚いた。その日は書架整理を早めに切り上げて、まずは本編を読むことにしました。私 小説と思しき生き生きしい描写に過去の記憶を結びつけ、確定でもないのに主人公と彼を重ねていた翌晩、「とりあえず」という気持ちで彼の実家に電話をかけてみる。あの作品は、自身二作目であるらしく、旧友の意外な一面とそのセンスを知り、心が洗われる気がした。

なつかしい人にめぐりあえる 宇佐市民図書館

宇佐市民図書館開館9周年記念

3月8日(土) 9日(日)

すいちゃん図書館

上映会

14:00 ~

視聴覚ホール

3月9日(日)

**『がんばれ! ベアーズ
特訓中』**
本編 99分

ブックリスト配布大分県立図書館が作成した
推薦図書リストを配布します

- 1(幼児用)
- 2(小学校1・2年生)
- 3(小学校3・4年生)

親子で楽しめる

人形劇**ばべこと・ワンびいす**

が来ます!

3月8日(土)

14:00 ~

視聴覚ホール

**①人形劇**

「いばりやの赤ベえ」

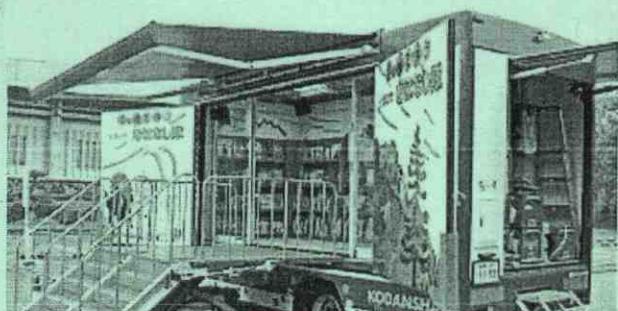
**②ミュージックパネル
「かえるの合唱」****③人形劇**

「あかずきんちゃん」

④手話の歌

「友達になるために」

3月16日(日)

講談社おはなし隊写真は2006年4月
に来たキャラバンカー

10:30~

「おはなし会」
おはなしのへや

11:00~
キャラバンカー
見学

お母さんにもうれしい
お楽しみがありますよ~

ブックリサイクル

エントランスホール

3月8日~23日まで

図書館で保存期限がきた
雑誌、寄贈いただいた資料
のうちすでに所蔵している
資料などを配布しています。

用紙に持ち帰る冊数を
ご記入下さい。

(お一人十冊以内)

一年でいちばん寒く感じる月。
あたたかい部屋で好きな本を読む
幸せを感じる月もあります。
特集展示架は「あまいおはなし」。
お菓子や「だいすき」がテーマの本です。
絵本展示架は「だいすき！」恐竜の本です。

「予約」するのが便利ですよ。
読みたい時は図書館の人聞いて、
号のよみもの「ミ」に一冊ずつあ
ります。人気があるので、借りら
れていることもあります。順番に
図書館から
『キャラベタマ』たんていシリ
ーズは本館、安心院分館、ほんの森
102

『キャラベタマたんてい』シリーズ
がどうしてもみたいで。おね
がいします。わかる所などにおい
ておいてください。一度、よんの
ことがあります。その時ほかの
ものもみたいと思いました。調べ
たらあつたけど、本の中をさ
がらなかつたので、よろしくおね
がいします。

おてがみありがとう

12月の入館者数 13,912人(2,317,145人)

由布市の 図書館ボランティアの方たちが 図書館を見学・宇佐市の 読み聞かせボランティアと交流

1月19日(火)、熱心な図書館活動で知られる由布市の読み聞かせボランティアの方たち(12名)が宇佐市民図書館を見学しました。

特に関心があったのは、こどもスペースとミニ展示。「こんなのがあったらしいな」「どんな本があるのか」大変熱心に見学されました。

また、「読み聞かせボランティアの方たちがどんな風に活動しているのか、知りたい!」という希望により宇佐市民図書館の読み聞かせボランティア(3名が参加)と交流が実現しました。



「(由布市ではボランティアが研修を行っていない)宇佐市民図書館でボランティアはどんな研修をしているのか?」「ボランティアの応募は多いのか?」「講師はいるのか?」

語りを熱心に活動されている方もいて、学校での読み聞かせ、おはなし会導入の仕方、手遊び歌。どうやって研鑽を積んでいるのかにも話が及び、活発な意見交換が行われました。

十四名にのぼる証言者の戦時中の貴重な記録を中心に、今井大策さんの調査による「昭和二十年四月二十一日のアメリカ軍の爆撃による被害状況(下江島)」(焼失、倒壊家屋四十軒、半壊一軒の一覧)、平成十八年五月に行なわれた平田崇英さん(豊の国宇佐市塾頭・教覚寺住職)の講演「宇佐海軍航空隊に学ぶこと」の要旨等を併録。航空隊に学ぶことの要旨等を併録。卷頭に、昭和23年にアメリカ軍が宇佐航空隊跡上空から撮影した航空写真。エンジン調整室など戦跡遺構写真。古代から近代にかけての江島地図の歴史も概観し、昭和十年頃の商店位置図は当時の通りの賑やかさを想像させる。

講演会のお知らせ

『郷土の先人・生誕120年記念』

主婦の友社創業者

石川武美を語る



現在、図書館2階の渡綱記念ギャラリーで開催中の展示の関連企画として、豊の国宇佐市塾の協力で講演会を企画しました。大正・昭和の激動の時代を生きた出版人・石川武美の苦難の人生が語られます。どうぞお誘い合わせのうえお越しください。お待ちしています。

講師 吉田好一氏 元主婦の友社社員

『ひとすじの道 主婦の友創業者・石川武美の生涯』著者

日時 2月23日(土)

午前10:20~11:50

(開場10:00)

場所 宇佐市民図書館 視聴覚ホール

(入場無料・定員102名)

主催 宇佐市・宇佐市教育委員会

豊の国宇佐市塾

『わがまちに航空隊があった
ふるさと江島の昭和の記録』

(江島老人クラブ寿会)

今の宇佐市江須賀地区は、かつての江島地区と中須賀地区とが合併してできた。その地域に戦時中、海軍の航空隊があつた。

戦後の復興とともに交通が便利になり、宅地化が進んだが、それと同時に、戦争の記憶も忘れ去られようとしていることから「戦争の姿を知っている人達が健在なうちに」と老人クラブが編集した聞き書き集。

お墓にささやかれた気がして

『沈黙のしづく 画家・横手貞美の生涯』の 尼子かずみさん

佐伯祐三、荻須高徳、向井潤吉らとパリで交遊し研鑽を積んだ天才画家・横手貞美。
宮崎県で生まれ、大分市で小学時代を過ごし、長崎海星中をへて上京、渡仏。
惜しくも31歳で客死し、いまは本籍地の宇佐に眠っています。



横手貞美 (1899-1931)

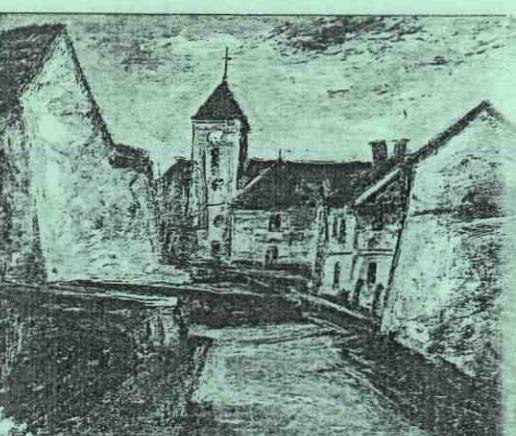
平成九年のことですかからもう十年も前のことですが、うち(福円寺)のご門徒だった貞美の甥にあたる貞嘉さん(故人)が、神奈川県から横手家のお墓参りにいらっしゃったんです。そのときに、墓石を指して「若くしてパリで亡くなつた画家の叔父です」と教えてくださいました。そのときには何かお墓からささやかれたような気がしてハツとしました。そういうえば、母(先代の坊主)から「横手家にはすぐいい画家がいた」ときいたことがあります。もう

三十年以上も前の記憶がそのとき突然蘇つたのです。それで横手という画家のことが知りたくてたまらなくなりはじめたのです。しかし、寺も何かと忙しく、本をまとめるまでに結局十年もかかってしまいました。

この本には、横手の生涯をはじめ、横手の遺品であるスケッチブックに書き込まれていたデッサンや青春時代の日記(日本を発つてからの船中から、パリ生活をはじめたころまで)、兄に宛てた手紙、貞美の兄弟が編集した『故横手貞美滞欧遺作集』(1931)に掲載された友人たちからの追悼文などを収録しました。

宮崎生まれ、本籍宇佐

横手貞美(1899-1931)は、判事をしていた父の赴任先だった宮崎市で生まれましたが、本籍は宇佐郡横山村(現、宇佐市大字末)です。のちに父親の勤務先が大分区裁判所に移ったので、小学校時代は大分市で過ごしました。十四歳のときに父親が亡くなつてからは長崎で病院を開業していた兄の



横手貞美「モランの教会」(1928)

田三郎助主宰の本郷絵画研究所などで学び、東京美術学校(現、東京芸大)を受験するのですが、身体検査で不合格となつてしまします。貞美は中学校の入学準備中に両胸膜をわざらつて療養したことがあり、その痕跡が検査にひつかつたのだと思います。

海星中学卒業後上京(20歳)し、岡

貞護が親代わりとなり、貞美は長崎に移住し、海星中学で学びました。

そのころにフランス人のアルベルトといわれています。

モランの教会を競作

パリから一時帰国して一科展入賞で話題になつていた佐伯祐三を荻須高徳と山口長男が訪ね、パリに来たら二人を出迎えるとの約束をとりつけていました。そして昭和二年(28歳)、横手はこの荻須、山口そして、同じく友人だった大橋了介を加えた四人でフランスに渡り、佐伯祐三に迎えられて以後、親しくつきあうようになつたのです。現地で知り合つた向井潤吉とも親しくなりました。

翌昭和三年、彼ら「佐伯グループ」は、フランス郊外のモランという場所で猛烈な創作活動を開始します。二十数日間、絵を描くことに没頭し、一日に三点も四点も描き続けるという武者修行のような日々だったようです。現地で知り合つた向井潤吉とも親しくなりました。

横手の書簡に同封されていた当時の写真(p1)があります。佐伯、荻須、山口、横手の四人を大橋が撮影したものと思われます。佐伯は股の間から顔を覗かせるおどけたポーズで、周りの三人はみな笑っています。貧しくとも喜びに満ちたフランス生活の一コマだと思いますが、彼らが同じモランの教

人物画の輝き深める

会を描いた競作を並べてみると、身を焼くような生きの苦しみのなかでキャンバスに向かう彼らの姿も同時に思い浮かぶようです。

人物画の輝き深める

思い切ったデフォルメと大胆な筆致には、モジリアニ、ステチン、ユトリロ、ルオーラ当時の優れた画家から刺激を受けながら自らの作風を模索していく

ことがうかがえます。

横手作品の彩色の特徴として、ちよんちよんとほどこされるバーミリオン(朱色)、白の効果、そして「横手の茶」と名付けたいほど魅力的な茶色の使い方などがあげられます。

横手の最晩年の代表作

が絶筆といわれる「フランス革命記念祭の集い」

(1930・長崎県美術館蔵)です。私はこの作品に、横手がめざしたこの時点における到達点を見る思いがします。がつちりした画面構成で描かれた人物のかたまりが「横手の茶」のなかで息づいています。肉体の限界にありながら、「生の謳歌」を表現した作品ではないでしょうか。



沈黙のしづく
画家・横手貞美の生涯
Anaka Kazumi 尼子かずみ

佐伯祐三、荻須高徳、山口長男、大橋了介、向井潤吉、竹中都ら若き芸術家たちとパリの地にて研鑽を積み、独自の絵画世界を開拓しつづけ。志半ば異郷の地にて客死した天才画家が今よみがえる。

尼子かずみ著『沈黙のしづく 画家・横手貞美の生涯』(郁朋社・2007)

横手は昭和六年、結核のため、三十一歳の若さでパリで亡くなりました。横手が短い生涯をかけて注いだ芸術に対する熱意には、かつての日本人若者のいいところが見いだせると思います。横手の情熱とか純粋さに大変感動しながら、へんを進めました。

ゆかりの地であるここ宇佐の地で、横手の展示会が開かれることを夢みて

郷土の先人 生誕120年記念 石川武美と「主婦之友」感想集2

たくさんの感想を、ありがとうございます。
この展示は3月2日(日)までです。どうぞお見逃しなく!

●「主婦之友」、立派な展示催し物、ありがたく見せてもらいました。私は宇佐市今仁の出身です。戦争前の「主婦之友」、特にになつかしく見ました。母が「主婦の友」の附録で足袋を作つてくれたり、着物を作つてくれたのを思い出します。極端に物資の不足でした。あの当時の表紙をみてなつかしく思い出します。石川、井上両氏がこんなに偉大な立派な人だったことを初めて知りました。井上氏も同様です。利益を追わず、ただ人々のためにつくす偉人。今の日本にはこういう人がいるのでしょうか。石川、井上両氏のころの政治家も大政治家として立派な人が多く、今回の「主婦の友」展示会はよき日本を思い出させる催しでもあります。心より御礼申し上げます。

(福岡県吉富町・七十代の男性)

●今回、石川武美氏の業績にふれることができ感動しました。郷土の先人としてこれほど人がおいでたのかと驚き、その思想、生活に深い尊敬を覚えます。この催しの見学者が「ごく少ないのが残念で、一時間半ほど見学しましたが小学生一人の有様です。PR不足なのかそれとも皆さん興味ないのか、とにかくもつと多くの方に知つてもらいたい催しなのにと思ったのです。

(宇佐市・七十代の男性)

●はじめて知ることで勉強になりました。よく調査、資料を集められたと感心します。

(中津市・六十代の男性)

●母が「主婦の友」を愛読していたので、もの心ついた頃から読んでいました。新聞でこの展示会があることを知り、懐かしさいっぱい観にきました。初代社長が宇佐の方というのもこの度初めて知り驚きました。ビデオでみると本当に素晴らしい方だったのですね。

(宇佐市・七十代の女性)

●「主婦の友」は長い間愛読していたとても役に立つ楽しい女性向きの本でした。しかし創立者が安心院の方とは今はじめて知りました。大変興味深く、ゆっくりみせていただきました。自分の人生と重ね合わせながら感無量のものがございました。

(宇佐市・七十代の女性)

(豊後高田市・六十代の女性)

知ると楽しい図書館のミカタ9 あなたれない児童書

『ぞうりの作り方はありませんか?』
開館してすぐの頃
と聞かれたことがあります。

図書館の「民具」や「昔のくらし」などの本を探し、県立図書館に聞いて、やっと作り方が載った本を紹介しましたが、少しあかりづらい本でした。

数年後出版された『写真でわかるぼくらのイネつくり』(農山漁村文化協会刊)というシリーズ。

『料理とワラ加工』という本4巻目には、おいしいご飯の炊き方から「ナフない」「しめナフの作り方」、フルカラ一ではありますねが、「ワラぞうりの作り方」まで写真付でわかりやすく紹介されていたのです!

「あの時、この本があつたら……!」

学校でよく行われる2巻の「田植えと育ち」そして4巻の「料理とワラ加工」は2冊づつ購入しています。

薄くて雑学もたくさんあり、読みやすい児童書は、実は調べ物に役立つ資料もあります。炊飯器を使った「米こうじでつくるあま酒」もあります。今年のおひなさまは自家製

日々刻々と進化する生殖技術、クローネン技術と再生医療、遺伝子、脳科学の各分野の基礎知識と論点をわかりやすく整理。最先端を追うと同時に倫理問題も投げかける。

『生命科学の冒険』
青野由利 著

思わず話したくなる日本史の「ネタ」が満載。知つていそうで、実は良く理解できていない日本史だけど、つながりがわかれれば、こんなに面白い。「文脈力」で読みとく日本の歴史再入門。

◆◆◆その他の新着本◆◆◆

「声優になるには」「涼宮ハルヒの分裂」「こげばん北海道ぶらり旅日記もっと」「こげばん沖縄ぶらり旅日記もっと」「緑のアルダ約束の地」「赤い糸precious」「リリイの籠」「マリア様がみてるキラキラまわる」「マリア様がみてるイラストコレクション」「恋愛約束上・下」「彩雲国物語隣の百合は白」「妖怪アパートの幽雅な日常?」「クヌート」

ヤングコーナーレビュー43

◆◆新着本から◆◆

『生命科学の冒険』

青野由利 著

日々刻々と進化する生殖技術、クローネン技術と再生医療、遺伝子、脳科学の各分野の基礎知識と論点をわかりやすく整理。最先端を追うと同時に倫理問題も投げかける。

2月のミニ展示

東側（一番奥のOの書架）から順番に紹介しています

(通路側)	(窓側)
・ 本の雑誌特集	・ ガンジー
・ 文庫偉人伝	・ 武士道
・ 徳川時代	・ イスラーム
・ フランス革命	・ 吉田松陰
・ 日本語を論じる	・ 個人の権利
・ よく分かる税金 (確定申告)	・ 差別を考える
・ 放送の本	・ キャンパス、ゼミ
・ 地球からのメッセージ	・ 花粉症
・ スポーツ選手のサボート術	・ お国言葉
・ 司馬さんと歩こう	・ 文学ベストセレクト
・ T、クランシー	・ 落語
・ ホームズのあれこれ	・ クリストチャン、ジャック
・ 彼と彼女の物語	・ 大人のイップ物語
・ 筒井康隆	・ 大菩薩峠
・ 生きる力	・ 柳美里

図書館日誌 12月20日～1月19日

- 12/20(木)謡曲を読む会
12/21(金)読書感想画展～1/31
12/22(土)続・横光利一を読む会
12/26(水)中世文書を読む会
1/10(木)謡曲を読む会
1/12(土)おはなし会
1/12(土)人形教室
1/16(水)教徳保育園児館内見学

図書館ボランティアの活動

- 12/20(木)図書整理ボランティア1期(1/17)
12/20(木)「おはなし会」
12/21(金)図書整理ボランティア6期B班
12/22(土)「英語でおはなし会」
12/26(水)「たまてばこ」おはなし会
12/26(水)図書整理ボランティア
1/10(木)図書整理ボランティア6期A班
1/17(木)「むくむく」おはなし会

寄贈していただいた方に
(十一月末現在 敬称略)

談のつまにと □

◆あまり小学生向けの本がない（6年生）。はやりを意識していない。図書館にきてもがっかりしていつも帰る。

図書館から

(宇佐市・女子小学生)



い。また希望する本がない場合は「リクエスト」すれば購入したり他の図書館から借りたりできますよ。

図書館から

◆いつも気持ちよく利用させていただいています。希望ですが、検索した際に「貸出中」と出ますが、借りた日もしくは返却日を記載していたら大くど、遠方のためおおよその目安がついて、便利だなと思うのですが、無理でしょうか。

検索したときに貸出中の本の返却日が分ればとのことです。確かに、おおよその目安にはなるかと思います。しかし返却日以内に返却されてしまうと、次に人が借りることもありますし、返却期限内に返却されない場合もあります。

【「ども】 に思うことー】

心院分館 2月

安心院分館 2月の三一展示

「手を使おう！おりがみ
「昔のくらしを読もう」
工作の本」

に思うこと—

に思うこと—」

【一般】 一月の特集展示



2月の宇佐市民図書館 本館

1	金	ほんの森号 ①豊川小 ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小
2	土	アニメ「赤毛のアン全集」2 14:00~15:40
3	日	映画「東京のえくぼ」(日本) 14:00~15:28
4	月	休館日
5	火	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
6	水	ほんの森号 ②宇佐小 ③諸団地 県立図書館巡回日 ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小
7	木	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
8	金	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小
9	土	アニメ「みつばちマーヤの冒険」お帰りマーヤ編上巻 14:00~14:48 おはなし会「宇佐市民図書館」11:00~11:30
10	日	映画「クロコダイルダンディー」(アメリカ) 14:00~15:37
11	月	休館日
12	火	休館日(振替休館)
13	水	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③宇佐公民館 ほんの夢号 ①院内北部小 ③安心院小
14	木	おはなし会「おはなししあのね」11:00~11:30 ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
15	金	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小
16	土	アニメ「みつばちマーヤの冒険」お帰りマーヤ編下巻 14:00~14:48
17	日	映画「精霊流し」(日本) 14:00~15:49
18	月	休館日
19	火	ほんの森号 ①豊川小
20	水	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地 県立図書館巡回日 ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小
21	木	おはなし会「おはなししあのね」11:00~11:30 ほんの森号 ②宇佐小 ③諸団地
22	金	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小
23	土	講演会「石川武美を語る」10:00~11:50 おはなし会「英語でおはなし会」11:00~11:30 アニメ「釣りキチ三平」三平の四季編下巻 14:00~14:48 続・横光利一を読む会 14:00~16:00(研修室)
24	日	映画「クロコダイルダンディー」2(アメリカ) 14:00~15:52
25	月	休館日
26	火	古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30(研修室) ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
27	水	おはなし会「たまたばこ」11:00~11:30 ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③宇佐公民館 ほんの夢号 ①院内北部小 ③安心院小
28	木	休館日(月末整理日)
29	金	ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館

ほんの森号の時間帯

①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20~10:50 ②11:10~11:40 ③13:00~13:40

おはなし会

- 2月9日(土) 宇佐市民図書館
 2月14・21日(木) 図書館ボランティア「おはなししあのね」
 2月23日(土) 英語でおはなし会 ク里斯・ホワイトさん
 2月27日(水) 図書館ボランティア「たまたばこ」
 いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや

渡綱記念ギャラリー

石川武美と「主婦之友」展
開催中 ~3月2日(日)

エントランスホール
「うさの野鳥写真展」
2月2日(土)~3月2日(日)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書

2月の講座は休講です。
(3月から通常どおり実施します。)

★中世文書「佐田文書」

2月26日(火)

*いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む100

2月23日(土) 14:00~16:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを
使って上映しています(無料)

◆子ども向け(アニメ)

2/2(土)「赤毛のアン全集」2 100分

2/9(土)「みつばちマーヤの冒険」48分

お帰りマーヤ編・上巻

2/16(土)「みつばちマーヤの冒険」48分

お帰りマーヤ編・下巻

2/23(土)「釣りキチ三平」48分

三平の四季編・下巻

◆一般向け(映画)

2/3(日)「東京のえくぼ」(日本) 88分

1952年 監督:松林宗恵

出演:上原謙、丹阿弥谷津子、柳家金語楼

2/10(日)「クロコダイルダンディー」(アメリカ) 97分

1985年 監督:ピーター・フェイマン

出演:ポール・ホーガン、リンダ・コスラウスキ

2/17(日)「精霊流し」(日本) 109分

2003年 監督:田中光敏

出演:内田朝陽、酒井美紀、高島礼子

2/24(日)「クロコダイルダンディー」2(アメリカ) 112分

1988年 監督:ジョン・コネル

出演:ポール・ホーガン、リンダ・コスラウスキ